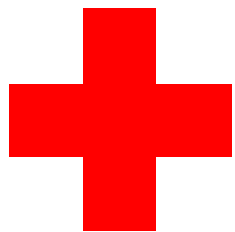


福井赤十字病院

内科専門研修プログラムについて





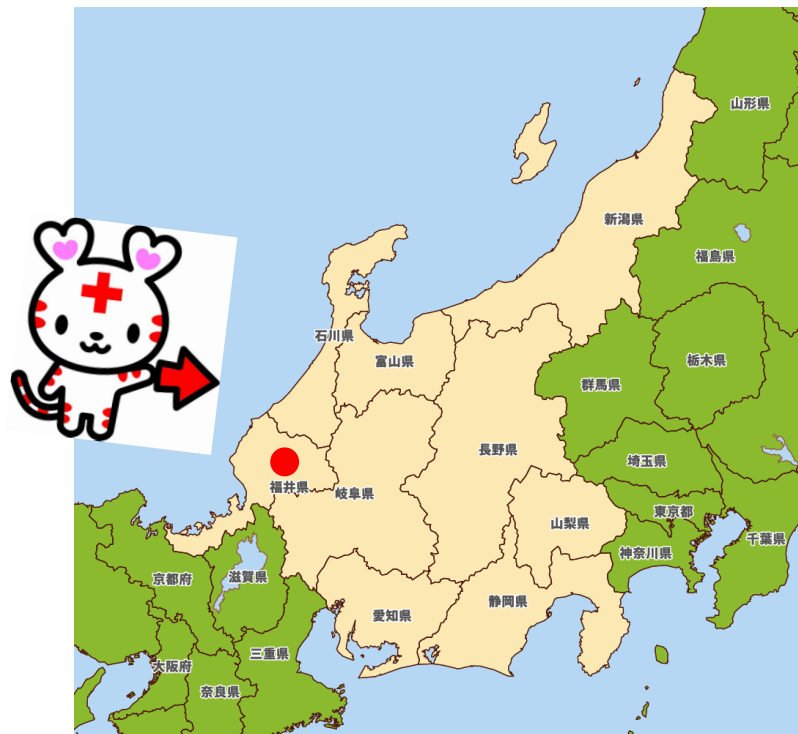
1. 福井赤十字病院の概要①

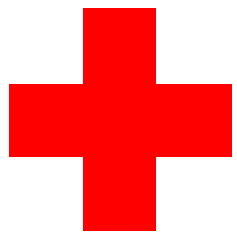
当院は福井県の北部にあり、福井・坂井医療圏に位置する中核病院です。

福井県は、北陸地方の南側にあり、関西地方・中京地方に近いです。

JRで名古屋まで1時間半、大阪まで2時間程度の距離です。

2024年3月には北陸新幹線が開通し、関東地方にも近くなります。

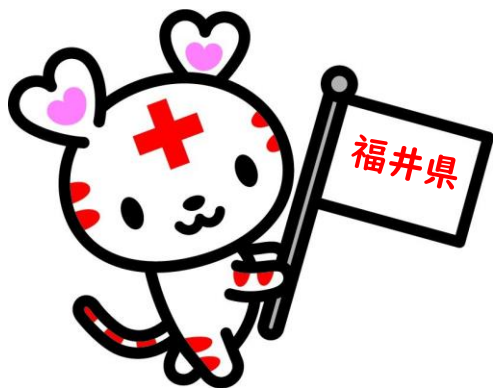




1. 福井赤十字病院の概要②

福井県はどんなところ？

海や山が近く、自然・景観に恵まれた県です。豊かな環境で、海や山の幸や、美味しい水などが評価されています。





1. 福井赤十字病院の概要③



福井県内では有数の大規模 急性期病院です。

病床数 534床

一般 520床

(ICU:8床,SCU:12床,PCU:20床)

結核 10床

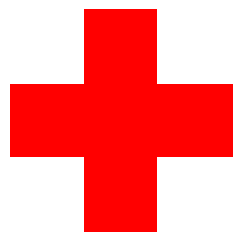
感染症 4床

職員数1,122名

うち医師 158名

(2023年4月1日時点)





1. 福井赤十字病院の概要④



 外来・入院患者数 (全科1日平均：2022年度実績)

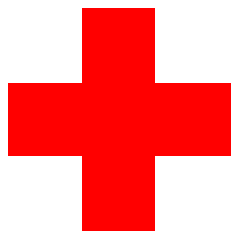
外来：1,263名 入院：396名

 研修環境の整備

図書室・電子UpToDate・インターネット環境・

休憩室・更衣室・シャワー室・当直室・

院内保育所・病児保育施設



1. 福井赤十字病院の概要⑤



当院の理念「人道・博愛の精神のもと、県民が求める優れた医療を行います。」



診療部門のセンター化構想のもと、複数の診療科が協働しながら高度な医療を担当しています。



体と心にやさしい医療を提供しています

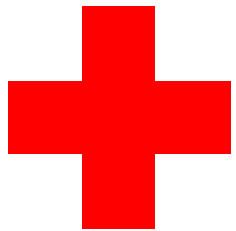
- ・腹腔鏡下手術を多く実施
- ・高精度放射線治療ができる『Vero4DRT』動体追尾照射が可能な機器を導入。
- ・2016年に手術支援ロボット『ダビンチXi』を導入。



地域における一次脳卒中センター(PSC)コアとして認定されています。

脳卒中の超急性期治療から再発予防のための内科治療・血管内治療・神経内視鏡手術・開頭手術など、できるだけ低侵襲かつ有効な治療を各部門のエキスパートが24時間提供できる体制を整備。





1. 福井赤十字病院の概要⑥



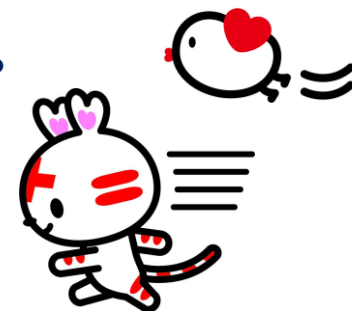
令和3年より福井県のドクターヘリが運用され、
当院も患者さんの受け入れを行っています。

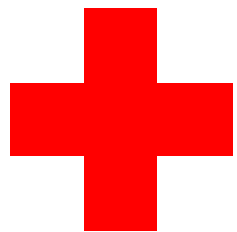
脳卒中のように一分一秒でも早い治療が必要な急性期の
患者さんが一人でも多く救えるようにドクターヘリを
活用していきたいと考えています。



院内のRRS（Rapid Response System）が稼働しています。

RRSは、院内心停止をはじめとする重大な有害事象を早期に発見し、
早期介入に繋げる安全管理システムです。





2. 救急体制について

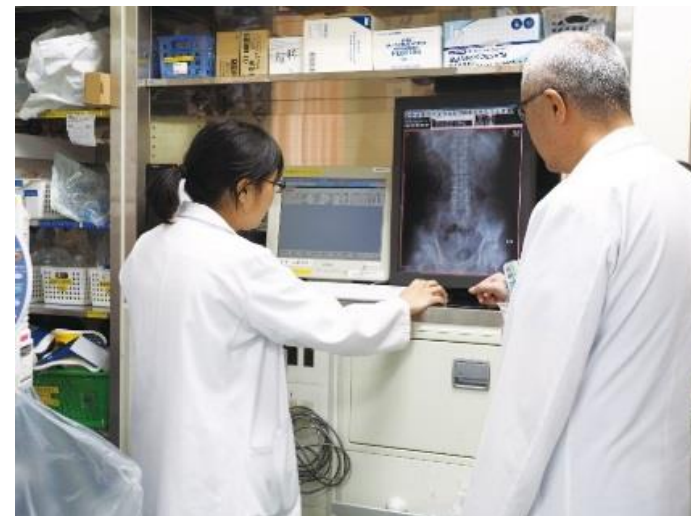


当院は第二次救急指定病院

救急受入患者数 13,984件

救急車受入数 3,678件

(2022年度実績)



21時までは救急科専門医が対応。

宿日直時間帯は、各診療科医師による当番制。

宿日直体制

看護師のトリアージ

内科系

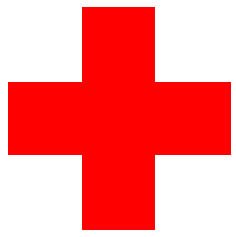
外科系

SCU

小児科

産婦人科

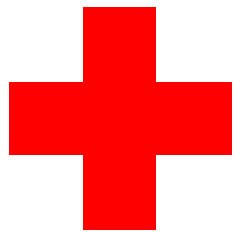




3. 診療科

 標榜診療科は25科 

内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、
循環器内科、血液内科、小児科、外科、整形外科、
形成外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、
皮膚科、腎臓・泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、麻酔科、
歯科、歯科口腔外科



4. 当院の診療科ごとの医師数



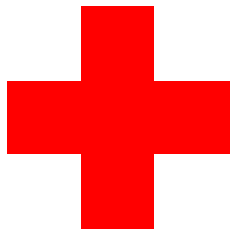
(2023年4月1日現在)

ほぼ全診療科に熟練した医師から若手の専攻医まで在籍しています。

内科系	内科	3
	神経内科	5
	呼吸器内科	7
	消化器内科	12
	循環器内科	6
	血液内科	2
	腎臓・泌尿器科 (腎臓内科)	6

精神科	1	産婦人科	6
小児科	5	眼科	5
外科	12	耳鼻咽喉科	4
整形外科	9	放射線科	9
形成外科	3	麻酔科	9
脳神経外科	7	救急部	2
呼吸器外科	3	健診部	3
皮膚科	3	病理診断科	1
腎臓・泌尿器科 (泌尿器科)	7	その他	5
		初期臨床研修医	20





5. 専門医数 (2023年4月1日現在)

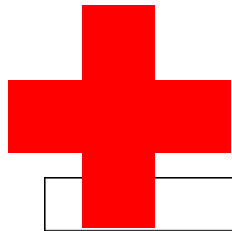


内科系の各学会の専門医数です。

日本内科学会指導医	18名
日本内科学会認定総合内科専門医	18名
日本血液学会専門医	2名
日本神経学会専門医	3名
日本呼吸器学会専門医	2名
日本消化器病学会専門医	8名
日本循環器学会専門医	4名
日本腎臓学会専門医	5名
日本糖尿病学会認定専門医	1名
日本アレルギー学会（内科）	1名
日本消化器内視鏡学会専門医	7名
日本肝臓学会専門医	2名
日本リウマチ学会専門医	1名
日本救急医学会救急科専門医	2名



ほか



6. 研修プログラムの特徴と研修モデルについて

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年目	研修施設	福井赤十字病院												
	研修領域	希望診療科			希望診療科以外の内科系診療科(6科)からローテーション									
	イベント	1年目にJMECC受講												
2年目	研修施設	連携施設 ※												
	研修領域	サブスペシャリティ領域を中心に、高次医療、地域医療など研修施設の特徴に合わせた研修												
	イベント											病歴提出		
3年目	研修施設	福井赤十字病院 ※												
	研修領域	サブスペシャリティ領域を中心に希望診療科で研修												
	イベント											病歴提出・修正、修了判定		



Subspecialty重点研修

総合内科的視点を持ったSubspecialistの育成を重点に研修
 最長で2年相当の内科系サブスペシャリティ領域の研修経験が可能。

研修例) 1年目：内科系診療科で専門研修、2年目：連携施設での研修、
 3年目：サブスペシャリティ領域を中心に診療科で専門研修
 (専攻医の希望等により2年目、3年目の研修施設を変更可能。)

※専攻医の研修達成度によってはローテーション期間の調整を行います。



7. 研修する連携施設の一覧



内科専門研修プログラム連携施設

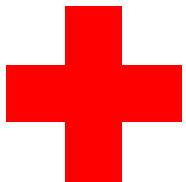


	施設名	所在地	
	福井赤十字病院	福井県福井市	
連携施設	京都大学医学部附属病院	京都市左京区	●
	福井大学医学部附属病院	福井県吉田郡永平寺町	●
	金沢大学附属病院	石川県金沢市	●
	北野病院	大阪市北区	●
	京都第二赤十字病院	京都市上京区	●
	公立小浜病院	福井県小浜市	◆
	公立丹南病院	福井県鯖江市	◆
	中村病院	福井県越前市	◆
	福井厚生病院	福井県福井市	◆
特別連携施設	福井循環器病院	福井県福井市	◆
	敦賀医療センター	福井県敦賀市	◆
	織田病院	福井県越前町	◆
	若狭高浜病院	福井県大飯郡高浜町	◆
	林病院	福井県越前市	◆

● 【高次機能病院】
 (県外) 4施設
 (県内) 1施設

◆ 【地域医療密着型病院】
 (県内) 9施設

計14施設
 専攻医のさまざま希望・将来像
 に対応可能です。



7. 連携施設の一覧（参考）



当院が連携施設となっている基幹病院

施設名	所在地
京都大学医学部附属病院	京都市左京区
京都府立医科大学病院	京都市上京区
金沢大学病院	石川県金沢市
金沢医科大学病院	石川県金沢市
宇多野病院	京都市右京区
兵庫県立尼崎総合医療センター	兵庫県尼崎市
日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山県和歌山市
京都第二赤十字病院	京都市上京区
北野病院	大阪市北区
倉敷中央病院	岡山県倉敷市
住友病院	大阪市北区

（県内）

福井大学医学部附属病院	吉田郡永平寺町
福井県立病院	福井市

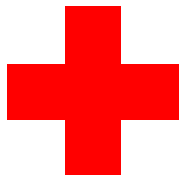
（参考までに）

当院が連携施設となっている
基幹病院

（県外）11施設（県内）2施設

計13施設あります。

毎年、異なる出身大学の専攻医
が共に研修しています。



8. 研修施設情報一覧



	施設名	病床数	内科系 病床数	内科系 診療科数	内科 指導医数	総合内科 専門医数	内科 剖検数
		福井赤十字病院	534	229	7	18	18
1	京都大学医学部付属病院	1,141	309	10	114	123	13
2	金沢大学付属病院	830	227	10	69	91	14
3	北野病院	685	305	9	37	37	2
4	京都第二赤十字病院	667	201	7	19	21	9
5	福井大学医学部付属病院	600	184	13	40	45	16
6	公立小浜病院	456	81	2	4	1	2
7	公立丹南病院	179	45	1	5	3	0
8	中村病院	199	50	6	3	2	0
9	福井厚生病院	199	37	7	4	7	0
10	福井循環器病院	199	100	5	9	4	3
11	敦賀医療センター	220	55	4	5	1	0
12	織田病院	55	指定なし	2	1	1	0
13	若狭高浜病院	90	指定なし	1	0	1	0
14	林病院	216	指定なし	9	0	0	0

【福井赤十字病院では】

地域における中核的な医療機関の果たす役割を中心とした診療を経験。

臨床研究や症例報告などの学術活動の素養を身につける。

【高次機能・専門病院では】

高度な急性期医療、より専門的な内科診療、希少疾患を中心とした診療を経験。

臨床研究や基礎的研究などの学術活動の素養を身につける。

【地域医療密着型病院では】

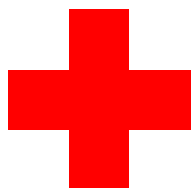
地域に根ざした医療、地域包括ケア、在宅医療などを中心とした診療を経験。

9. 研修施設 内科13領域の研修の可能性



施設名	総合内科	消化器	循環器	内分泌	代謝	腎臓	呼吸器	血液	神経	アレルギー	膠原病	感染症	救急
1 福井赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 京都大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 福井大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4 金沢大学附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 北野病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6 京都第二赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7 公立小浜病院	○	○	○	○	△	○	○	△	△	△	△	△	○
8 公立丹南病院	○	○	△	△	△	△	○	△	○	△	△	○	○
9 中村病院	○	△	○	△	△	△	○	△	○	○	○	○	○
10 福井厚生病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11 福井循環器病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12 敦賀医療センター	×	△	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○
13 織田病院	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
14 若狭高浜病院	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
15 林病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・ 内科領域では、多岐にわたる疾患群を経験するための研修は必須です。
- ・ カリキュラムに示す内科領域13分野のうち、全分野で定常的に専門研修が可能な症例数を診療しています。
- ・ 70疾患群のうちほぼ全疾患群について研修できます。



10. 処遇・福利厚生等について

給与（月額）	1年目 515,000円、2年目 530,000円、3年目 550,000円
賞与（年額）	1年目 1,200,000円、2年目 1,300,000円、3年目 1,400,000円
手当	時間外手当、当直手当、通勤手当、住居手当（28,500円まで、社宅・職員寮に入居しない場合）、赴任手当など
社宅	空室があれば入居可（月11,000円～）、病院より徒歩2分
職員寮	独身寮2棟51室、空室があれば入居可（月22,000円～）
社会保険	健康保険、厚生年金、厚生年金基金、労災保険、雇用保険
医師賠償保険	団体保険は病院で加入、個人保険の加入は任意
その他	専用の机有り。 学会、研究会への参加可、発表の場合は旅費支給、その他は年に1回のみ旅費支給 互助会（院友会）では各部（運動部・職員旅行部・文化部・庶務部）において多数の職員が参加できる催し物等あり。 運動部：テニス、バレーボール、フットサル、野球、マラソン、バスケットボール等のスポーツやハイキング、ボーリング、釣り等のレクリエーション活動 職員旅行部：職員旅行(過去には、日帰り～3泊4日で国内、海外コースを選択) 文化部：映画・観劇・コンサート等のチケット補助等

福利厚生も
充実して
います



11. 福利厚生のご案内

独身寮 (2棟)

月額：22,000円（駐車場別3,000円）

設備：カメラ付きインターフォン、IHヒーター、

ウォシュレット便座、システムキッチン、エアコン等

部屋も綺麗で
良心的価格です

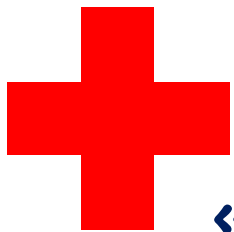
空室
あり



病院から徒歩5分



病院から徒歩15分



12. 災害救護について

災害拠点病院として救護活動に参加

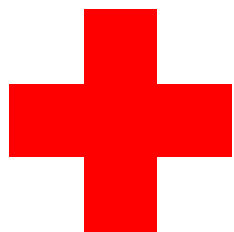


災害に備えて毎年、総合防災訓練を実施



地震や豪雨の被災地にも救護班を派遣





福井赤十字病院を研修先に 選んだ理由

BEST 3



福井赤十字病院を研修先にした理由

①



指導熱心な医師が多い！

専攻医の声

- ・ 見学した際の**雰囲気**が良く、**専攻医の先生が活躍**されている姿をみて、**自身もここで働きたい**と思った。
- ・ 先生や**コメディカル**のスタッフが**優しく話しやすい**。



福井赤十字病院を研修先にした理由②

専攻医の声

- ・ 福井県の**中核病院**だから、症例が多くコモンディジーズの経験ができ、Subspecialty領域に関しても、幅広く学べる。
- ・ 日々の病棟管理から手技的なものまで、手厚く指導してもらえる。
毎日新しい学びがあり充実している。



症例が多く経験が積める！



福井赤十字病院を研修先に選んだ理由③

専攻医の声

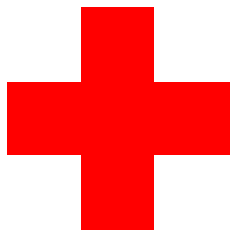
- ・ BLS・ACLS・ICLS等が院内で受講できる。

(受講料補助制度あり)

- ・ 福利厚生も充実しており、仕事とプライベートのバランス◎



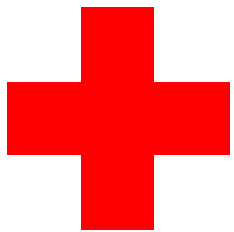
恵まれた研修環境！



12. 最後に

プログラム責任者：高野副院長より

当院は、急性期の患者さんの診療を重点的に行っています。内科疾患の一般的な急性期治療から最先端の治療を学ぶことができます。高齢が多いので、連携医の先生から紹介を受け、急性期の治療をし、またもとの生活に戻る、この包括ケアシステムを通じて、患者さんの人生を考えた医療を学ぶことができます。脳神経センターや、消化器センター、呼吸器センター、腎センターなど、センター化を行っており、内科疾患のみならず、外科的治療が適応となる患者さんの診療も学ぶことができます。後期研修医の先生方の、いろいろな可能性が広がっていくと思います。これが福井赤十字病院の内科後期研修の特徴です。



ぜひ一度、見学にお越しく下さい。

病院ホームページ

見学対応が可能な曜日：平日（半日でも可）



申込方法： 病院ホームページ または メール にて

問い合わせ先：福井赤十字病院 人事課教育研修推進室

〒918-8501 福井市月見2丁目4番1

TEL：0776-36-3630（代表）

E-mail：jinji@fukui-med.jrc.or.jp

指導医からのメッセージ

病院を知る為にまずは見学に来てみてください。

見学内容の希望をどんどん伝えてもらえれば、

出来るだけ浴えるようにします。

充実した1日にしましょう

